

## 実務者研修が始まります！

4月の制度改定では、介護職員の資格制度も見直されました。介護福祉士を取得する場合、3年の実務経験に加え6ヶ月の実務者研修の受講が義務付けられます。(H27年度・28年1月の試験から)ホームヘルパー2級が初任者研修に改められ、介護職員基礎研修やホームヘルパー1級は実務者研修に一本化され、それぞれの研修は内容が連動するよう見直されます。

### 今後のキャリアパスの基本

認定介護福祉士(仮称)

▲  
介護福祉士

▲  
実務者研修

▲  
初任者研修(ヘルパー2級相当)

(財)介護労働安定センターでは、今年度から実務者研修が始まります。スクーリング会場は全国で4カ所。群馬支部では25年10月から実施予定との事です。

## 節電の夏・・・

今年も暑い夏がやってきました。東京電力では計画停電は原則不実施とのことですが、皆さまの事業所でも節電への様々な取り組みをされている事と思います。高齢者の方は体温保持が難しいため、暑い夏はエアコン等での室温調節は必要不可欠。水分補給や衣類の調節もし、熱中症や脱水の対策をしなくてはなりません。適正な室温は確保し、照明の工夫やエアコンと扇風機の活用、すだれの活用など、出来る事は限られてくると思いますが、知恵を出し合っていきたいものです。東日本大震災の時、群馬県内の事業所の一部では長時間の停電が起こりました。食事や夜間の照明等で苦勞したそうです。停電だけでなく、様々な災害時にも臨機応変に対応できるよう、日頃から備えておくことが大事ですね。

### ▶東京電力の情報

東電では6月1日より低圧高負荷契約(従量電灯と低圧電力を1契約にする)、ピークシフトプラン(季節、時間帯に応じた料金設定)の新たなプランを開始しました。あるグループホームでは年間で数万円のコストダウンの試算結果が出たそうです。一度、東電で試算してもらってはいかがでしょうか？

ご存知ですか？

## 介護労働環境向上奨励金

### ①介護福祉機器等助成

介護労働者の身体的負担を軽減するため、新たに介護福祉機器を導入し適切な運用を行うことにより、労働環境の改善がみられた場合に、導入費用の1/2(上限300万円)を支給。

### ②雇用管理制度等助成

介護労働者の福祉の増進を図るため、雇用管理改善につながる制度等を導入し実施、一定の効果が得られた場合に、要した費用の1/2(上限100万円)を支給。

※昨年度までの助成の名称が変更、内容が拡充されています。助成を受けるには、あらかじめ県労働局の認定を受ける必要があります。支給対象となる事業主の要件があります。詳細は「介護労働環境向上奨励金」で検索、厚生労働省のホームページ等でチェックして下さい

“地域”で生ききる！

Gumma CMS

## 群馬県地域密着型サービス 連絡協議会・会報

第22号・・・平成24年7月発行

あんじゃー  
ない!!



## 平成24年度事業計画

### ●事業所が存在する地域において、認知症に関する情報の発着信の場になり「地域づくり、町づくり」の拠点としての役割を担う

- ・認知症の相談拠点としての役割を担う
- ・自らの事業所を超えて家族、住民、自治会、医療機関、ボランティア、市町村との連携ネットワークの構築を図る。(運営推進会議の活用、認知症サポーター養成講座の開催、地域説明会の開催等)
- ・認知症の理解を広げる地域への啓発・広報活動の強化
- ・認知症ケアの質の向上、介護人材の質の向上を目的に研修の充実を図る
- 全県単位・・・事例発表大会(小規模・グループホーム)の実施、代表者・管理者・ケアマネ・中堅・新人職員研修の実施、外部研修の情報提供
- ブロック単位・・・介護職員1日滞在研修、見学研修、ブロックごとの自主研修

### ●事業所間の情報ネットワーク化の強化

- ・ホームページの効果的活用
- ・Eメールの活用による会員事業所間の情報共有
- ・介護保険制度情報の公開
- ・広報誌の発行(6月・10月・3月)

### ●市町村と事業所の連携、協働推進

- ・地域やブロックごとの相互連絡会議または意見交換会の開催
- ・各市町村の介護保険運営委員会の委員参加の要請
- ・市町村の偏ったローカルルールは是正、地域格差の解消に努める

### ●全国グループホーム団体連合会への参加と役員派遣及び全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会との協働

- ・介護保険制度の変革に対し迅速な情報を提供
- ・全国の先駆的モデル情報の把握と開示

### ●被災地支援・被災地の群馬県避難者支援は一過性ではない。今年度も継続して支援に取り組みたい

- ・被災地の連絡会との連携を継続し、要請等に当協議会として積極的に応える

Gumma CMS

## 群馬県地域密着型サービス連絡協議会

事務局 〒370-3521 群馬県高崎市棟高町 954-8  
NPO法人じゃんけんぽん事業本部内

☎ 027-387-0180

Fax.027-387-0181

e-Mail renkyou@gunmaken-chiiki.net

ホームページ <http://www.gunmaken-chiiki.net>

ホームページも  
ご活用下さい！

募集!

ご利用者や職員の方の作品を募集します！  
ジャンルは問いません。俳句や川柳などはFAXで、書道や絵などの作品は写真を撮ってデータで事務局までお送り下さい。掲載された方には粗品を贈呈します！

吹く風が  
大樹の葉ゆらす  
初夏の風



GH入居者の方の作品です(^ ^)

<http://www.gunmaken-chiiki.net>

## 第12回・定期総会が開催されました

平成24年5月26日(金) 午後1時～  
高崎市市民活動センター「ソシアス」にて

会長あいさつ  
井上謙一



ただいまご紹介に与りました会長の井上です。今大会において皆さまご多忙の中190人の方にご参加いただきました。このように盛大に総会が開催されますことを改めてお礼申し上げます。本日は来賓として県の介護高齢課・沼澤課長様、また開催市ということで高崎市長寿課・清水課長様をお招き致しました。お二方には日頃より当連協に多大なるご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。私からは3点話をさせていただきます。

まず昨年の3・11以来、東北の岩手、宮城の各市町村は課題山積みながら復興の街づくりが具体的に動き出しています。しかし福島県については、3・11以来時が止まった状況で、いまだに仮設や県外避難を余儀なくされています。群馬県にも現在1800人ほどの方が避難して仮の生活をされています。当連協としてもこの事を忘れずに、出来る支援をしていくべきだと思います。また別紙※のとおり、この教訓を踏まえ全国GH連合会では今後災害時における「広域応援」に関する協定書を作成し、迅速に応援できるよう取り決めます。

2つ目には、ご承知のとおり平成24年度の介護報酬改定は小規模多機能のみ現状維持で、グループホームを含めた他のサービスも報酬本体は減算となりました。グループホームにおいては要介護1・2が下がり、より厳しい運営をしていかなければなりません。全国の連合会・GH協も共に国に働きかけましたが、力及ばずこのような結果となりました。当協会としても、全国組織の加入の在り方について、再度議論をして方向性を決めていく必要があります。しかし国の状況からすると社会保障審議会が示すように、国は1000兆の借金を抱える中で2025年の高齢社会のピークに向けて、給付と負担のバランスをとり将来的に持続可能な施策が採られることは必須であり、その方向性が「地域包括ケアシステム」という事です。

● おおむね人口10000人、中学校区を日常生活圏域の単位として「医療」「介護」「予防」「住まい」そして「生活支援」が切れ目なくネットワークを結び「自助」「互助」「共助」「公助」

のシステムを地域包括支援センターを窓口にして機能的に、包括的に支えあおうということがあります。われわれ地域密着型サービスは平成18年、地域包括支援センターと同時に改定され誕生した、地域包括ケアの先駆け、いわばモデル事業のようなもので、これからも各市町村において中核的な役割を担う事業所であると思います。

3点目は、介護職員が群馬県でも2800人程度不足するという事態についてです。人数の問題と質の向上の問題をこれからどう解決していくかという点です。自らの質の向上を図り、この事業に参入してくる人を増やし、かつ、誇りとやりがいを感じながら働き続けるための環境改善が重要となるわけです。

そこで当協会として全国組織と連携しながら、介護職員の標準報酬が他の大手企業や行政の職員と比較して、どのくらい差があるのかを調査し、介護報酬そのものの適切な改定を要求する。その結果、加算での報酬を減らし煩雑な請求事務の簡素化を要請するという事です。本年度の具体的な計画については後の事業計画で説明させていただき、私の挨拶とさせていただきます。

(※ 定期総会にて配布の資料)



●第1部の総会では昨年度の事業報告と収支決算報告がなされ、今年度の事業計画案および収支予算案が可決されました。その後ブロック別に分かれて会議を行いました。

●第2部の講演会では、高崎市の緩和ケア診療所いっぽの医師、萬田緑平先生を講師にお招きし、「幸せな最期とその看取り～最期まで目一杯生きる～」をテーマにご講演いただきました。

萬田先生はツイッターやブログでも情報を発信中です。

ご興味のある方は・・・

ブログ「緩和ケア診療所いっぽ」で検索。

ツイッターは 萬田緑平 twilog (もしくは twitter) で検索して下さい。



↑ 昨年の事例発表の様子

## 第10回「小規模多機能GH大会」の開催日程が決まりました

今年も事例発表を募集します。奮ってご参加ください！

▶▶▶ 10/23(火) 前橋市総合福祉会館 (例年の会場です)

みなすませひご予約下さい。詳細が決まりましたらお知らせいたします！